

科目名 Course Name	保健医療と福祉 Health Care and Welfare			ナンバリング No.	I4-005		
年次	2年	単位数	後期	授業形態	2	授業形態	講義
担当者氏名	小竹仁美						
連絡方法	C-ラーニングで対応。本館2階研究室か、メールで対応。オフィスアワーは担当教員から説明する。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格指定科目)						
関連DP	DP2 DP3 DP4						
授業の概要と到達目標	<p>ソーシャルワーク実践において必要となる医療保険制度や診療報酬制度、保険医療サービスに関する政策等について知識を習得する。また、保健医療サービスにおける社会福祉士の役割を理解し、相談援助の有用性を活かす他職種との連携・協働、支援の在り方について考察する。</p> <p>①保健医療福祉制度と医療保険制度の変遷と現状及び政策動向を理解できるようにする。</p> <p>②保健医療福祉の利用者にかかわる相談援助専門職として必要な視点や姿勢を明確化できるようにする。</p> <p>③患者・利用者の生活を視野に入れた援助の在り方について考察できるようにする。</p> <p>④保健医療サービスに関する専門職及び当事者・家族といった非専門職との連携方法を考察できるようにする。</p>						
授業の方法	講義形式およびグループ討議での振り返りを行う等アクティブラーニングの技法を取り入れる。						
学習成果	L01						
	L02	保健医療サービスの概要を説明することができる。保健医療福祉に関わる専門職の役割と各専門職との連携の方法と実際を説明できる。					
	L03	患者・利用者と家族を含む地域の社会資源との連携の必要性を説明することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	レポート等を実施後、各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書:最新社会福祉士養成講座5「保健医療と福祉」(中央法規)。※必ず購入し、第一回目の授業の時に持参すること。						
履修上の留意点やルール等	●授業内容に関連ある情報に目を向け、自ら視野を広げる努力をすること。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回180分とする。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	S評価は、グループ討議等で他者への配慮をもちつつ、積極的に参加する態度と行動が十分に表現されていること。30%の配点である。		15	15	
レポート/作品	S評価は、課題を十分に探究し論理的に構成されていること、期日までに提出していることである。30%の配点である。		15	15	
発表					
小テスト					
試験	レポート試験。S評価は、課題を十分に探究し論理的に構成されていること、期日までに提出していることである。40%の配点である。		20	20	
その他					
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス、保健医療領域におけるサービス、病者と家族の理解
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
2	授業内容	災害時医療における社会福祉士の役割(映像視聴)
	事前・事後学習	映像視聴後の課題レポートに取り組む。
3	授業内容	保健医療にかかる倫理(患者の権利、意思決定、医療倫理)
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
4	授業内容	医療の動向(疾病構造の変化、医療提供体制の変化)
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
5	授業内容	保健医療における福祉的課題(1)依存症、認知症
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
6	授業内容	保健医療における福祉的課題(2)自殺対策、虐待防止対策
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
7	授業内容	保健医療領域に必要な政策・制度・サービス(保健医療制度、医療法、在宅医療)
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
8	授業内容	保健医療領域に必要な政策・制度・サービス(医療費の保障、その他の政策・制度)
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
9	授業内容	現代の諸問題を保健医療の視点で考える(周産期における支援、映像視聴)
	事前・事後学習	映像視聴後の課題レポートに取り組む。
10	授業内容	現在の諸問題を保健医療の視点で考える(自殺対策、映像視聴)
	事前・事後学習	映像視聴後の課題レポートに取り組む。
11	授業内容	医療ソーシャルワーカー業務指針、医療ソーシャルワークの歴史・動向
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
12	授業内容	保健医療領域における専門職とその連携、関係機関との連携
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。
13	授業内容	現在の諸問題を保健医療の視点で考える(がん患者と家族、映像視聴)
	事前・事後学習	映像視聴後の課題レポートに取り組む。
14	授業内容	保健領域における支援の実際(1)入院・退院時の支援、救急現場における支援
	事前・事後学習	映像視聴後の課題レポートに取り組む。
15	授業内容	保健領域における支援の実際(2)在宅医療における支援、認知症ケアにおける支援
	事前・事後学習	テキストの該当ページを読む。